

製品名: c-Fos (7D6) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85094**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 41 kDa; Observed MW: 62 kDa

抗原情報

遺伝子名	c-Fos (7D6)
別名	FOS; G0S7; Proto-oncogene c-Fos; Cellular oncogene fos; G0/G1 switch regulatory protein 7
遺伝子 ID	2353.0
SwissProt ID	P01100
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えヒト FOS タンパク質断片。

背景

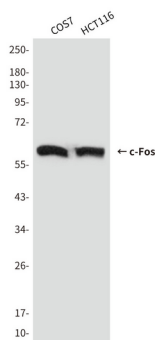
Fos は bZIP ファミリーに属するプロトオンコゲン転写因子です。JUN ファミリーのタンパク質と二量体を形成し、転写因子複合体

AP-1を形成します。FOSタンパク質は、細胞増殖、分化、および形質転換の調節因子として機能します。場合によっては、FOSの発現がアポトーシスによる細胞死と関連付けられています。FOSの発現は、成長因子、サイトカイン、神経伝達物質、ポリペプチドホルモン、ストレス、細胞損傷など、様々な刺激によって増加します。

研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、MAPKシグナル伝達経路

画像データ



c-Fos抗体を使用したHCT116およびCOS7溶解物中のc-Fosのウエスタンブロット分析。